

組織的な若手研究者等海外派遣プログラム報告書

氏名： 黒田賢治	提出日：平成 23 年 1 月 6 日
東南アジア研究所における職名： * 右記の該当する職位に○をつけて下さい。(講師・助教・助手・ <u>ポスドク</u> ・博士課程学生・修士課程学生・学部学生)	
派遣先の研究機関等(調査を実施した国名・機関名(日本語で記載)及びカウンターパート名)： G・E・フォン・グリュネバウム中近東センター(UCLA)、スーザン・スリモヴィクス教授 * 派遣先の研究機関等の種類について右記の該当する箇所に○をつけてください。(大学・研究機関・企業・その他)	
派遣先の研究機関等での職名：客員研究員 (Visiting Scholar)	
派遣期間： 平成 23 年 10 月 20 日 ~ 平成 23 年 12 月 26 日 (派遣日数： 68 日)	
研究活動等の主な内容(該当する番号に○をつけてください。複数可) <input checked="" type="checkbox"/> 研究・実験 <input type="checkbox"/> フィールドワーク <input type="checkbox"/> セミナー <input type="checkbox"/> インターンシップ <input type="checkbox"/> サマースクール等の講習 <input type="checkbox"/> 学会出席 <input type="checkbox"/> 単位取得等 <input type="checkbox"/> その他	
研究活動の主な領域(該当する番号に1つ○をつけて下さい。) <input type="checkbox"/> 人文学 <input checked="" type="checkbox"/> 社会科学 <input type="checkbox"/> 数物系科学 <input type="checkbox"/> 化学 <input type="checkbox"/> 工学 <input type="checkbox"/> 生物学 <input type="checkbox"/> 農学 <input type="checkbox"/> 医歯薬学 <input type="checkbox"/> 総合領域 <input type="checkbox"/> 複合新領域	
派遣の概要(500~700字程度) <p>本派遣は、イスラームを文化資源とした、あるいはイスラームを媒介としたアソシエーションの活動と政治体制の移行について、中東と東南アジアの比較研究を進めることを目的に行われた。</p> <p>そこでカリフォルニア大学ロサンゼルス校G・E・フォン・グリュネバウム中近東センター(The G. E. Von Grunebaum Center for Near Eastern Studies, University of California Los Angeles)において、客員研究員(Visiting Scholar)として、同センター長であるスーザン・スリモヴィクス(Susan Slyomovics)教授の指導のもと、体制移行期におけるイスラーム・アクターの動向について、同大学に所蔵されているオーラル・ヒストリー資料等を活用し、これまでの申請者の研究のアップグレードを図った。加えて、2010年12月以降中東・北アフリカにおいて進んだ「民主化」をテーマとした同研究所主催のセミナーなどに参加し、ミシガン大学のフアン・コール教授(Juan Cole)をはじめとした研究者から申請者の研究に対してアドバイスを受けた。</p>	
事業に係る研究成果(500~700字程度) <p>約2ヶ月半におよぶ本派遣期間中、資料読解を進めるとともに、先行研究を幅広く捉え直し、論文投稿の準備を進めた。その結果、政治体制の移行と言説空間に対する国家の支配政策の関係を精査した国家構造論を明らかにする論文を、International Journal of Middle East Studiesに投稿することとなった。</p> <p>この論文は、イランのイスラーム体制下において、その国家体制を問う重要な言説空間でもあるイスラーム知識人の専門教育機関ホウゼイエ・エルミーイエに対して、1979年の革命から2010年までのタイムスパンを設定し、国家がどのように支配を進めてきたのかを明らかにしつつ、政治体制の移行/維持要因について検証するものである。</p> <p>この論文は、次回の派遣期間の前半に草稿を完成させ、それをもとに2012年3月6日に同研究所の冬期講義シリーズにおいて口頭発表を行う予定としている(発表題目: Transformation of the Religious Academia in Iran under the "Islamic" State)。そして同講義によって得られるであろうコメントおよび批判を踏まえ、投稿原稿の完成を目指したい。</p>	